

令和2年度 酒田市公益活動支援補助金交付事業

No.	団体名	事業名	事業概要	交付決定額	補助実績額
1	山形・鳥海山すこっぱーず	津軽すこっぷ三味線フェス in 山形	誰でも気軽に楽しめる「すこっぷ三味線」フェスティバル開催を通じた交流人口の拡大、地域経済の活性化を図った。	300,000円	299,000円
2	一般社団法人 ナカマチラボ	「酒田のまちにずっと住み続ける」ための市民講座	生まれ育った地元ですっと暮らしたいという希望を持ったシニア層のために、組織、地域の枠を取り払った、自身の健康維持、家族の介護に関する研修会を行った。コロナのため、研修会の回数を絞って実施した。	84,000円	9,000円
3	ボランティア団体 さかた男塾	防災教室「学ぶジオ講座」-過去の事例に学ぶ-	市民の防災意識を高めるため、新潟地震の被災現場を視察し、身の回りがどのような環境にあるのか、改めて見つめ直した。コロナのため、講座回数を絞って開催した。	110,000円	1,000円
4	NPO法人 元気王国	中町スポーツフェスティバル	近年、子どもの体力低下が問題となってきた。子どもがスポーツに親しむきっかけの提供と、中心市街地活性化のためにイベントを開催する予定だったが、コロナのため、オンラインイベントに切り替えて実施した。	100,000円	88,000円
5	プロレス愛志隊	愛志隊・キッズプロジェクト with みちのくプロレス	酒田の子どもたちの防犯意識、体力向上を目的に、プロレスの模範試合と、プロレスラーによる防犯教室を開催した。	300,000円	300,000円
6	大沢「大」文字まづり実行委員会	大沢「大」文字まづり	酒田市大沢地区の地域振興のために、住民が手作りで開催する「公益DIY」のシンボルである、大沢大文字のライト点灯を行い、音楽、伝統芸能、トークを楽しんだ。	245,000円	245,000円
7	アートコミュニティ実行委員会	ソーシャルデザイン講座	障がい者アートを主なテーマに、社会課題を可視化し、そのプロセスをデザインするソーシャルデザインの手法を学ぶ、福祉関係者、学生に学びの機会を提供した。	121,000円	50,000円
8	山形カザフスタン友好協会	カザフスタンフェスタ事業(カザフスタ)	在日カザフスタン大使館の協力を得ながら、カザフスタンと酒田の親善のために、交流イベントを開催する予定だったが、コロナのため、カザフスタンの写真展の実施に切り替えた。	290,000円	290,000円